



春人参の収穫が始まりました！

真狩村・ニセコ町・喜茂別町で春人参の収穫が始まりました。収穫は油圧ショベルで地表近くまで除雪し、融雪剤を散布することで畝をほぐし手作業で行います。

春人参は通常、秋に収穫する人参を雪の下で越冬させ、3月下旬から4月にかけて収穫されます。越冬することで甘味が増し、みずみずしく、歯切れのよい食感の人参になります。



収穫作業の様子



甘くて美味しい春人参、食べてみてください！

3月16日、真狩村の田村豊和さんは春人参の収穫をスタートしました。「今年からクリスティーナという品種に移行し、凍害による腐れ等が少なく、平年よりも品質・形ともに良好。道内をはじめ、多くの方々に食べてもらい、春人参の美味しさを知ってほしい。」と話してくださいました。収穫作業は4月中旬まで行われます。

東部地区てん菜共同育苗組合 作業を開始しました！

俱知安町の東部地区てん菜共同育苗組合（組合長：三条聡さん）は、3月19日から寒別倉庫てん菜育苗プラントにおいて、令和3年産てん菜の播種作業を開始しました。

令和3年度の作業は3月19日～3月25日の日程で行われ、管内・管外からの受託分を含め約2,700冊の苗を製造・供給する予定です。



活気あふれた作業員と作業場でした



播種作業の様子

作業は組合員をはじめ、高校生アルバイト等若く活気にあふれた作業員によって順調に進められました。

引き取られた苗が順調に生育し、令和3年産てん菜の高収量・高糖分での収穫が期待されます。